

原子力基礎基盤戦略研究イニシアティブ  
若手原子力研究プログラム 事後評価総合所見

研究開発課題名：着床前期の胚における放射線に対する防御機構の解明			
研究代表者（研究機関名）：吉田佳世（公立大学法人大阪市立大学）			
研究期間及び研究経費：平成22年度～平成23年度（2年計画） 19百万円			
項目	要 約		
1. 研究開発の概要	哺乳動物の初期胚（着床前期の胚）における放射線に対する防御メカニズムをDNA修復、アポトーシス、細胞間コミュニケーションとして捉え、マウス初期胚に種々の遺伝的変異をもつES、iPS細胞をマイクロインジェクションしてキメラ胚を作製し、その後の発生、催奇性の解析により防御メカニズムを明らかにする。		
2. 総合評価	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;"><b>B</b></td> <td> <p>・照射したES細胞を初期胚に移植して得られた“キメラ胚”の発生過程を追跡することによって、放射線による損傷を受けた少数の胚細胞が胚発生の過程で如何なる運命をたどり、それが胚全体の発生過程に如何なる影響を及ぼすかを追跡し興味ある結果を得るなど、相応の成果が挙げられている。しかし、論文発表がないなど、残念なところもある。</p> <p>S) 極めて優れた成果が挙げられている A) 優れた成果が挙げられている <b>B) 一部を除き、相応の成果が挙げられている</b> C) 部分的な成果に留まっている D) 成果がほとんど挙げられていない</p> </td> </tr> </table>	<b>B</b>	<p>・照射したES細胞を初期胚に移植して得られた“キメラ胚”の発生過程を追跡することによって、放射線による損傷を受けた少数の胚細胞が胚発生の過程で如何なる運命をたどり、それが胚全体の発生過程に如何なる影響を及ぼすかを追跡し興味ある結果を得るなど、相応の成果が挙げられている。しかし、論文発表がないなど、残念なところもある。</p> <p>S) 極めて優れた成果が挙げられている A) 優れた成果が挙げられている <b>B) 一部を除き、相応の成果が挙げられている</b> C) 部分的な成果に留まっている D) 成果がほとんど挙げられていない</p>
<b>B</b>	<p>・照射したES細胞を初期胚に移植して得られた“キメラ胚”の発生過程を追跡することによって、放射線による損傷を受けた少数の胚細胞が胚発生の過程で如何なる運命をたどり、それが胚全体の発生過程に如何なる影響を及ぼすかを追跡し興味ある結果を得るなど、相応の成果が挙げられている。しかし、論文発表がないなど、残念なところもある。</p> <p>S) 極めて優れた成果が挙げられている A) 優れた成果が挙げられている <b>B) 一部を除き、相応の成果が挙げられている</b> C) 部分的な成果に留まっている D) 成果がほとんど挙げられていない</p>		